



2020年
vol.234

4月号

VOLUNTEER による福祉のまちづくり

ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム



童謡サークル「こでまり」は、2月に「ケアホームはあとピア」で活動しました。元気に盛り上げて下さる方、静かに聞いて下さる方、我々ともども一緒になって、楽しい時間を過ごしました。

また今年も、楽しく懐かしい歌を選びながら活動を続けて行こうと思います。

童謡サークル「こでまり」
篠田 智子

- とき 5月～11月（全10回開催のうち、託児が必要なのは5～6回程度となります。詳しくは、左記へお問合せください。）
- ところ 米子市児童文化センター 他
- 内容 託児（託児対象の子どもは、概ね0歳～5歳）
- 問合せ・申込先 タムタムスクール託児担当
（米子市こども未来局こども相談課総合相談担当）
米子市錦町1丁目139-3 ふれあいの里3階
TEL・090-7977-9464（下蔵）



【タムタムスクールとは】
「子どもたちの幸せのために、子育てを楽しんでほしい！」との強い願いから、お父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあちゃん、地域で子育てを応援しておられる方を対象に講座を開催しています。

☆「タムタムスクール講座」託児要員募集中!! ☆
子育て中の保護者の方、子育てに関心のある方と一緒にになって、子どもについて考える「タムタムスクール」。
講座中、子どもたちと一緒に遊んでいただける方を募集しています。

ボランティア大募集!!

作業所



わたしたちは自分たちのペースに合わせやすい手仕事にこだわり、弓ヶ浜地方に伝わる機織りの仕事をしています。伯州綿の栽培から一枚の布が出来上がるまで、作業工程も沢山あり誰もが仕事に入っていきやすい協労の場です。

年に2回の仕事展をはじめ、各地での展示会に参加しています。工房の隣にも作品を販売しているスペースがあります。是非、お越しく下さい。

www.orimonya.or.jp

NPO法人おりもんや

（就労継続支援B型事業所） 所長 山根 大樹

あなたも わたしも「わ」の中へ



米子市 ボランティア 協議会だより

活動報告

★研修部★

第10回「ミニぼらんていあ祭」 ～さげえあう～ 心と心 ボランティア～

昨年11月16日、第10回「ミニぼらんていあ祭」を開催しました。

ボランティア協議会とボランティア登録団体合わせて25団体が、工夫を凝らして日頃の活動を紹介しました。

「同じ世代のボランティアの方々の生き生きとした姿に感動しました」なかなかできない体験ができました！学校で友達に話してみます」「関心のあるボランティア活動を一度に体験でき、とても充実した時間を過ごせました」等、嬉しい感想を沢山いただきました。

今年度も「楽しそうだよ。行ってみようよ！」とみんなが『ミニぼらんていあ祭』を一緒に楽しめる企画にご期待ください。

研修部 幡原 文子



★防災部会★

ボランティア協議会防災部会では、毎年「米子市福祉のつどい」10000人ウォークの企画、運営を中心となって行っています。昨年度は、9月29日(日)米子市民体育館及び、その周辺の遊歩道や陸上競技場を会場として開催しました。

部会では、イベントの成功を願い、当日までに4回に亘り企画・打ち合わせ・事前準備等に取組みました。

当日は、米子市長や衆議院議員の方からスタート前に、参加者の皆さんへエールをいただき、その後のウォークにも参加された事は意義深いものでした。また、近年は障がいを持たれるスポーツ選手に「ゲスト参加」をお願いしております。

今後も、共生社会を目指すという認識を深めながら、皆さんに親しみのあるイベントとして続けて行きたいと思っております。

防災部長 岩浅 美智子

★情報誌編集局★

昨年も皆様のご協力で、毎月「ぼらんていあ情報」を発行しました。

ありがとうございます。

さて今年度ですが、偶数月(年6回)の発行となります。

原稿締め切り期日の変更など、皆様にはご迷惑をお掛けすることとなりますが、充実した内容をお届けできるようにして行きたいと思っております。

ご意見・ご要望・耳よりな情報など、お寄せいただくとありがたいです。

これからも、ご協力よろしくお願いたします。

情報誌編集局 友松 由加利



ボランティアデータ

2月1日～2月29日

新規個人登録	0人
新規団体登録	0団体
依頼(要請・お願い)	8件
相談(助言・情報提供)	31件
コーディネート	4件
(うち活動団体/1団体、個人/3人)	
※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。	
登録	4,965人 登録グループ 121団体

令和2年2月29日現在



2月16日～3月15日

- 2月
- ◆28日…情報誌印刷〔友松、塚根、安楽、小西〕
- ◆28日…誌面打合せ〔友松〕
- 3月
- ◆9日…第2回役員会〔中村、岩浅、幡原、友松、石原敬、辻、若月、小磯〕



『レクリエーション講座』
を開催しました！

米子市ボランティアセンターは2月4日(火)・7日(金)・10日(月)・13日(木)の4回に渡って、令和元年度『レクリエーション講座』を開催しました。

今年度は、受講者の対象を「ふれあい・いきいきサロン」の世話役の方に特化したところ、あっという間に定員30人に達したため、急遽50人枠に広げるといふ、かつてないほどの人気講座となりました。

講師は、まなびネットきずな実行委員会会の卜蔵久子さんと、西部レクリエーション協会の安田智さんのお二人にそれぞれ2講座ずつお世話になりました。

お二人の講師には、工作や歌、ゲームなど、数々の遊びについてご教授いただきました。また、共通に説かれた「世話役自身が楽しんで取り組むこと

が一番大切」とのお言葉が印象に残りました。

受講者の皆さんからは、「楽しかった」「今後の活動に活かしていきたい」などの喜びの声をたくさん頂戴しました。

米子市ボランティアセンターは、仲間づくりや人と人をつなぐことを目的とした講座を今後も開催して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

米子市ボランティアセンター
原 久子



レクリエーション講座
に参加して

『ふれあい、いきいきサロン』等で活動されている方々を対象に、令和元年度レクリエーション講座が開催されました。

参加者からは「わー！これ楽しい！サロンで取り入れてみよう」「これはイケる」等々とあちらこちらで声が聞

かれる楽しい内容でした。

参加者同士、笑いながら以前からの知り合いの様に和気あいあいとした中、熱意あふれる講座でした。教わった遊びに、アイデアと工夫を生かしてサロンで楽しみたいです。

秋鹿 美美子



お世話になりました

1年間、米子市ボランティアセンターの業務に携わって参りましたが、3月で退職いたしました。

ボランティアセンターを通して多くの方々とお会いした事に感謝しております。今後は、新しい職場から皆様の活動を応援して参りたいと思っております。短い間ではございましたが、ありがとうございました。

野口 明子

まち 私たちの地域のアスリート

～パラリンピック“メダル”について～

東京2020パラリンピックメダルのモチーフは「扇」です。

扇を束ねる「要」部分は、人種や国境を越え人々の心を一つに束ねてくれるアスリート自信を表し、扇面には、日本に生きる自然、岩・花・木・葉・水が表現されています。自然風景の描写には、それぞれ異なる加工が施され、メダルに触れた時の質感に違いがあります。また、国際パラリンピック委員会の規定に基づき「Tokyo2020」の文字が表面に点字で表記されるほか、メダルの違いが触れて分かるよう、金メダルには1つ、銀メダルには2つ、銅メダルには3つの円形のくぼみをメダル側面に、リボンにはシリコンプリントで凸の加工が施されました。これらの加工は、大会史上初めてです。



まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



イベント&講座

米子市朗読ボランティア「火曜の会」 第34回朗読コンサート

『おかあさんだあーいすき』～母の日に寄せて～

さわやかな季節です。

母の日の前日、ご家族皆さんでお越しください。お待ちしております。

- ◆と き 5月9日(土)
- ◆と ころ 米子市立図書館 2階 大会議室
- ◆内 容 人形劇『ふしぎなふうせん』
紙芝居『とのさまからもらったごほうび』
詩・ことばあそび ほか

◆入 場 料 無料

◆後 援 米子市教育委員、米子市立図書館

◆主催・問い合わせ 米子市朗読ボランティア「火曜の会」
TEL 29-7190 (代表: 笹鹿)

※新型コロナウイルスの状況によっては、変更の可能性があります。

『米子市児童文化センター』

～あなたの時間を子どもたちのために
少し分けていただけませんか?～

米子市児童文化センターでは、さまざまなボランティアの方に活動していただいています。一人でも多くの方にご参加いただければ幸いです。たくさんのご応募をお待ちしています。

ボランティア
募集期間
令和2年
4/1(水)
～4/30(木)

「ボランティア初心者講習会」に参加後、 活動を始めていただきます。

- ◆活動内容 ①図書ボランティア(本の返却や本棚の整理、修理など)
- ②事業ボランティア(みなとやまプレーパークなどの、運営の補助や、イベントスタッフなど)
- ③館内ボランティア(館内のおもちゃの整理やメンテナンス、整理整頓、ボードゲーム等の遊び方指導など)
- ④施設美化ボランティア(児童文化センター敷地内の除草、剪定、清掃や花植えなど)
- ⑤おもちゃのドクターボランティア(“おもちゃの病院”で子どもたちの大事なおもちゃを目の前で修理する)

◆締 切 4月30日(木) 17時まで

◆申込方法 活動内容を選んでセンターへ来館または、お電話ください。
活動内容は複数希望可。

◆申込・お問合せ 米子市西町133 米子市児童文化センター
TEL 34-5455

【指定管理者】(一財)米子市文化財団(担当:赤崎・雑賀)

※毎月、定期的に関催されている事業もたくさんあります。

4月・5月休館日

【4月】

1日、8日、15日、22日、30日

【5月】

7日、13日、20日、27日

※水曜が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。

開所時間 8:30～17:15

年明け早々から、世界中を震撼とさせている「新型コロナウイルス」。終息に目途がたたず、戦々恐々と過ごす日々。小・中・高等学校の休校に始まり、卒業式やイベント等において、自粛や縮小の形をとる状況が続いている。

昨年、華々しく幕開けした令和時代。今年、開催予定の東京オリンピック・パラリンピックへと一気に駆け抜けていって欲しかったと思うのは、私だけではない。どうか平和な日々を願う(あみたんのママ)

編集後記

ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

- 「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・日交バスセンター・ふれあいの里等
- ◆この情報誌に関するお問い合わせ先
〒683-0811
米子市錦町1丁目139-3「ふれあいの里」内
TEL 23-54455 FAX 37-38855
E-mail/veyonago@chukai.ne.jp